



発行者

滋賀県PTA連絡協議会
滋賀県PTA安全会
会長 松浦 洋子 堂
制作 広報委員 会
印刷 竹田 膳 写

広報紙に 新しい伝統を

平成24年度広報紙コンクール

4月21日(土)に広報紙コンクールを開催しました。県内、幼稚園18園、小学校36校、中学校21校の応募がありました。優秀賞に選ばれた小学校・中学校の作品は、日本PTA広報紙コンクールに推薦します。

(広報紙コンクールの受賞校は、3面に掲載しております。)

審査評

京都新聞滋賀本社

円城得之氏

斬新なデザインで目を引く表紙や、カラーを効果的に使ったビジュアルなページの作品など、意欲的なPTA広報紙が多く集まりました。

内容では、生徒や保護者へのアンケート、工夫した先生紹介など、個性的な企画がありました。一方で、卒業文集や先生が発行するクラスだよりと同一ような内容の企画も多く、PTA広報紙のあるべき姿について考えさせられました。

また、レイアウトが優れ、見栄えする作品が多かった一方で、見出しでは、まだまだ改善する余地のある広報紙もありました。行事の名



前だけを書いてあったり、「〇〇について」とだけ記してあったりして、感動や喜びといった記事の内容が読者にあまり伝わってこない見出しも多いと感じました。

例年素晴らしい広報紙を作る学校は、代々良い伝統が受け継がれていく傾向にあるようです。ぜひ新しい伝統をそれぞれのPTAでつくってほしいと思います。

広報紙紹介

近江八幡市立 八幡幼稚園PTA

9号は、近江八幡に伝わる郷土料理や地元野菜を知ってもらおうと調理実習を企画し、取材を行いました。

大津市立 晴嵐小学校PTA

2号の特集は、例年親子のコミュニケーションなど身近なテーマが多かったが、東日本大震災が起こった年でもあり、防災を取りあげました。PTAの視点から硬軟混ぜながら家庭で防災について話し合う一助になればと願いながら作成しました。

滋賀大学教育学部附属 中学校PTA

表紙のデザイン・レイアウト・内容すべてにおいて、一つひとつ丁寧に話し合いを重ね、仕上げました。保護者の視点での取材を心がけ、子どもたちが必ず紙面に登場できるよう写真にも工夫しました。



平成24年度 PTA役員紹介

監 事 辻 太喜男
監 事 廣 瀬 佳代子
監 事 梅 村 頼 子
顧 問 和 田 光 生
顧 小 巻 おさみ

湖北ブロック

副 会 長 鈴木 厚 志
広 報 委 員 長 松 島 幸 美
総 務 財 政 副 委 員 長 今 莊 秀

高島ブロック

副 会 長 鈴木 正 人
研 修 副 委 員 長 宮 澤 俊 喜
広 報 副 委 員 長 藤 本 太 平 治
総 務 財 政 委 員 山 川 好 恵

湖東ブロック

副 会 長 大 橋 憲 一
副 会 長 中 村 千 恵 子
総 務 財 政 委 員 伊 藤 雅

東近江ブロック

副 会 長 小 森 康 三
総 務 財 政 委 員 長 中 川 三 優
広 報 副 委 員 長 植 田 実 千 代

大津ブロック

副 会 長 早 川 恵 子
専 務 理 事 安 田 清 明
総 務 財 政 副 委 員 長 目 片 信 悟

湖南ブロック

会 長 松 浦 洋 子
副 会 長 森 野 朋 宏
研 修 副 委 員 長 吉 井 伊 久 雄
総 務 財 政 委 員 服 部 弘 美

甲賀ブロック

副 会 長 土 田 啓 二
研 修 委 員 長 中 山 泰 司 佳
総 務 財 政 委 員 今 村 千

どうぞよろしく

これからの行事

- 8月24日(金)・25日(土)
第60回 日本PTA全国研究大会京都大会
8月25日(土)
第38回 (社)日本PTA近畿ブロック研究大会京都市大会
11月17日(土)・18日(日)
第56回 滋賀県人権教育研究大会
12月8日(土)
第55回 滋賀県PTA大会

滋賀県PTA連絡協議会

「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」について

☆24時間総合保障制度とは？

本制度は、①傷害②育英費用③賠償責任④特定感染症⑤熱中症をセットした「こども総合保険」です。
これから夏休みに向かって課外での行動も多くなる時期なので、安心の為にぜひご加入をご検討ください。

☆中途加入について

年度途中でもご加入いただけます。お申込みいただいた日(毎月20日締切り)の翌月1日から翌年5月1日までの補償となります。ご希望の方は「滋賀県PTA総合保障制度」事務局にお問合せいただくか、滋賀県PTA連絡協議会ホームページをご参照いただきますようお願いいたします。

【中途加入保険料】

補償開始日	Aプラン	Bプラン	Cプラン	Dプラン
8月1日	9,080円	7,580円	6,080円	4,580円
9月1日	8,080円	6,750円	5,410円	4,080円

※上記保険料には80円の制度維持費が含まれています。

今年度、県PTA連絡協議会会長を務めさせていただきます。松浦洋子と申します。

県PTAでは、昨年度に引き続き、楽しく、夢と希望を育む子育てを携わってきたのは何故で



出会いとつながりを大切に
会長 松浦洋子

てを語りあおう！親育しようか？
ちのために、スローガンに活動してまいります。

さて、私ごとではござい

ますが、今年PTA役員歴7年目を迎えます。ずっと休むことなく、何かの役をいただきながら、PTA活動に携わってきたのは何故で

新しい出会いは、新しい気づきや知らなかった自分との出会いにもつながり、これまでの出会いには、いつも支えられ、助けられ、元気をいただいています。

人とながらることによって得るものの大きさは計りれません。

すべての出会いが私の活動力となり、子育てにつながっています。

今年度も、色々なこととつながり、またつながっていくことを大切に活動していきたいと思いま

す。みなさまの毎日が、笑顔溢れる毎日でありますように……と願いながら、ご挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いたします。



お申込み・お問合せ

滋賀県PTA連絡協議会
園児・児童・生徒24時間
総合保障制度事務局

☎0120-577-415

受付時間 9:30~17:00(土・日・祝日を除く)
<http://www.jungle.or.jp/shigaken-pta/>

受賞された学校 PTA

幼稚園の部 優秀賞	光星学園ひかり幼稚園	「みどりの子」
	近江八幡市立老蘇幼稚園	「おひさま」
	光星学園水戸幼稚園	「星の子」
幼稚園の部 奨励賞	竜王町立竜王西幼稚園	「わかば」
	竜王町立竜王幼稚園	「あゆみ」
幼稚園の部 アイデア賞	光星学園三雲幼稚園	「光の子」
	豊郷町立豊郷幼稚園	「ひまわり」
幼稚園の部 努力賞	近江八幡市立八幡幼稚園	「すまいる」
	大津市立唐崎小学校	「まつかぜ」
小学校の部 優秀賞	日野町立日野小学校	「学校と家庭」
	甲賀市立油日小学校	「あぶらひ」
	大津市立晴嵐小学校	「晴嵐」
	野洲市立北野小学校	「みくら」
	守山市立河西小学校	「広報かわにし」
小学校の部 奨励賞	高島市立マキノ東小学校	「湖笛(うみぶえ)」
	栗東市立葉山東小学校	「わかば」
	高島市立朽木東小学校	「こやらい」
	栗東市立治田西小学校	「瑠璃」
小学校の部 アイデア賞	彦根市立城北小学校	「城北」
	東近江市立湖東第二小学校	「心と心」
中学校の部 優秀賞	滋賀大学附属中学校	「湖光(ここう)」
	大津市立日吉中学校	「ひよし」
	守山市立守山中学校	「湖風」
	高島市立安曇川中学校	「あどがわ」
中学校の部 奨励賞	高島市立今津中学校	「学窓(がくそう)」
	長浜市立西中学校	「みずうみ」
	長浜市立長浜南中学校	「いきいき南中」
中学校の部 アイデア賞	長浜市立鏡岡中学校	「かがみ」
	豊郷町立豊日中学校	「かけはし」
中学校の部 努力賞	高島市立湖西中学校	「風車」

*** PTA安全会より ***

PTA行事参加中に事故が起ったら…
各単位PTAを通じ下記へご連絡ください。



AIU保険会社
エイアイユー インシュアランス カンパニー

取扱代理店

(株)アーク・スリー・インターナショナル

〒520-0051 大津市梅林1-15-30 林ビル2階
TEL(077)527-6823 FAX(0120)527-606
(平日9時30分～17時まで)

滋賀県PTAホームページ <http://www.jungle.or.jp/shigaken-pta/>



心のきずな 61キャンペーン

～守ろう 子どもたちの笑顔と未来～

外国紙に「日本の絆は死んだ」という見出しで、廃棄物受け入れ拒否の自治体ことが載っていました。震災直後の日本人を称賛し、日本の応援団を買って出た人物のわずか一年後の記事です。被災地で活動中、日本の心とは、苦しみも喜びもともに分かち合う「大いなる和＝大和」の精神であり、人間には「誇り」という、何よりも美しい「心の形」があるとおっしゃった方の言葉が、未だに忘れられません。「日本の絆」とは何なのか、今一度考えていただきたいと思います。

『届けてください被災地に！
進学之梦と希望を！』

心のきずなキャンペーン 募金活動展開中

☆募集期間 平成24年～28年

ご協力ありがとうございます。
今後ともよろしくお願いいたします。

滋賀県PTA募金総額 3,229,722円
(平成24年6月19日現在)

願いがあります
何事もなく、平和であって欲しい
何事も、難なく、乗り越えて欲しい
親が子と思うように
一番、大切に、大切なこと
心を育む
あなたの隣で、笑顔でいたい
私たちの活動がそのための道であって欲しい

みずの輪

第55回 滋賀県PTA大会

と き 平成24年12月8日(土)
午後1時より
ところ 栗東芸術文化会館 さきら

「子育てハッピーアドバイス」の
著書でお馴染みの精神科医 明橋
大二氏をお迎えし、「見逃さない
で！子どもの心のSOS」の
テーマで講演やPTAの実践
発表など予定しています。

たくさんの参加をお待ち
しています！



地球の未来にできること。
マングローブ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGOをパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。それから10年、「海の森」は5,000haを超える面積にひかりました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にかけた保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。
*「マングローブ植林行動計画」(財団法人オイスカ)(1999年度～)「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

東京海上日動火災保険株式会社

東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050

☎ 0120-868-100 午前9時～午後8時(平日、土日祝とも) <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>



育てたいのは 子どもたちの未来。

「高校生国際交流プログラム」協賛
「いじめ防止標語コンテスト」開催
「エコキャップ推進協会」への支援
「がん健診企業アクション」への参加
「新日本フィルハーモニックオーケストラ」協賛
ほか

AIU保険会社
エイアイユー インシュアランス カンパニー

神戸支店

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3

問合せ: 078-360-2401 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)



平成23年度の取り組みより

親子、地域のつながり

栗東市立治田西小学校PTA

我々治田西小学校PTAは、「絆」をテーマとして親子の語り合い事業を十一月二十六日に観音寺地域の方々、栗東青年会議所の有志の方、地元工務店、建築設計士さんの協力を得て、栗東・観音寺の自然の竹や、間伐材を使って体験学習を行いました。今



の子も必要なたちには、道具を使ったり、自然を体験すること、自分で考え、工夫し、行動することが必要となつていきます。また、子どもたちは地域の宝として、地域や社会で活躍されている方々の技と知恵を伝えて行くことも重要と考えて、親子協力してくださった方々と楽しく実施することができました。子どもたちの輝いた眼差し、大人の子どもの戻ったような真剣に取り組み姿がとても印象的でした。これからも人のつながりを大切にしたPTA活動を実施して行けるように頑張っていきたいと思

みんなで支える学校

竜王町立竜王小学校PTA

私たち竜王小学校PTAでは「みんなで支える学校」を合言葉に、PTA会員が積極的に参加をし、学校支援活動を推進していく事を目標に進めています。

23年度の取組みとしましては、研修部の活動として、劇団をお招きし、手塚治虫作「雨ふり子僧」の鑑賞会を開催しました。その中で演劇体験教室も行なっていました。又親子の体験学習として、親子料理教室を十一月にアグリパークにて開催しました。一月にはエコ体験学習を大阪ガスさんを招いて、親子参加で



行ないました。保体部の活動としては、子どもたちの体力向上を目的に、池谷幸雄氏を講師に迎えて、体操教室を行いました。又活動内容を知って頂くため、年3回広報誌「りゅうあい」の発行を行なっています。子どもたちが多くの体験をする事により、何かを学び、又参加する事により親も学べる活動を進めたいと思います。

保護者が学校と力を合わせて！

米原市立柏原小学校PTA

柏原小学校は、湖北地域、中山道の宿場町だった柏原にあります。PTAの組織には、総務部、育成研修部、広報部、親子活動部の4つの専門部を置き、それぞれの専門部が、「あいさつ運動」、広報「はびる」発行、親子活動などの事業を行つていきます。また、4つの専門部員と、各字から選出される評議員で構成する評議員会が、PTA活動の企画立案、実行に関する意志決定機関となつていきます。さらに、各学年からPTA学年委員として2名ずつが選出され、学年の教育活動を支援する中心となつていきます。

つながり愛

常盤小学校PTA

23年度は、「輪になろう手をつなGO!」自分が好き友達も好き みんな大好き」をスローガンに活動しています。様々なPTA活動の一つに「わいわい広場」があります。これは学年ごとに学級委員が中心となり、企画・進行之し、親子でふれあいの場を持つ活動です。三年生の「盲導犬による福祉教育」、五年生の「かかしとおどし作り」等があります。また六年生では、平和学習の一環として修学旅行先の広島原爆平和記念公園に奉納する千羽鶴を親子で作っています。



このような活動を通じ、親子の会話、保護者同士の輪が広がりました。また先

絆、心、HOPE (希望)

長浜市立木之本中学校PTA

23年度は東日本大震災がおこった時からの立ち上がりのPTA活動となり、「絆、心」を重視した一年となりました。「思いやる心、助け合う心、支えあう心」とPTAスローガンをたて、震災にあわれた方々に何か役立つ事をしたいと考え、保護者の方に品物をだして頂いて中学校文化祭にバザーを行い、福島の子どもたちに義援金を送りました。また木之本中では、長い間の取り組みで体育祭での人文字を作るマスゲームがあり、



(木之本中学校HPをご覧ください) 親子と別々での活動でしたが、同じ心を持って人の為に活動した事が何か自分達のためにもなっている事に気付かされた一年でした。

結集した先に見えたもの

彦根市立中央中学校PTA

夏休みから二週間が過ぎた八月初旬、PTAと生徒会の協賛で資源回収を行いました。これは中央中に関わる皆が会し、最初に行ったPTA活動です。保護者が積極的に参加して情報共有し、子どもたちの育ちと学びに貢献するPTA活動を推進する一方、役員の任期が一年で終える為、経験者が多くあります。しかし、お詫びと訂正



お詫びと訂正

第84号第2面県P大会実践発表文中のお名前に誤りがありました。

お詫びして、訂正させていただきます。

伊藤 哲明様 ↓ 伊藤 啓明様